

| | | | | | | |
|----------------|-------------------|------|-----------|-----------|---|--|
| プログラム概要 | 季節の野草でビンゴ！ | 活動時間 | 活動人数 | | 利用形態 | |
| | | 1時間 | 9 グループ | 36 人まで | <input checked="" type="checkbox"/> 博物館 <input checked="" type="checkbox"/> 学校 | <input type="checkbox"/> 貸出教材 <input type="checkbox"/> 出張授業 |

■ 新学習指導要領との関連

| | | | |
|-----|-----|-------|------------------------|
| 小学校 | 生活科 | 1・2年 | 季節の変化と生活 自然や物を使った遊び |
| | | 3年 | 身近な自然の観察 |
| | 4年 | 季節と生物 | |
| 中学校 | 理科 | 1年 | 植物の種類と生活 |



おすすめポイント

草花のシールや植物原色標本を手がかりに、低学年の児童も、花が咲いている草花の観察をゲーム感覚で楽しくできるようにしている。



■ プログラムのねらい

ビンゴゲームを活用しながら花が咲いている草花を観察させることで、身近な自然の中にも多様な植物が生育することを気づかせ、生き物への興味・関心を高めることをねらいとしている。また、野外活動の基本的な約束ごとを身につけさせるとともに、生きものを愛護しようとする心情の素地を育てることができる。

■ プログラムの内容

田んぼや雑木林で五感を使いながら、ビンゴカードにある季節の草花を探す。また、高学年の児童や中学生向けとして、植物採集とさく葉標本づくりを体験できる発展的なプログラムも用意している。

■ 博物館の活用

野外施設を持つ自然史系博物館への遠足や校外学習等の時間を活用した手軽に活用できるプログラムのひとつ。ビンゴに組み込む中身次第で季節ごと、場所ごとといったバリエーションを増やすことができる。

■ 指導計画一例

指導書「たのしい理科」（大日本図書）参照

小学校3年理科「身近な自然の観察（しぜんたんけん）」 配当授業時間：計3時間

（※ピンク色の部分がプログラム活用箇所）

| 時数 | 単元名 (配当時間) | 児童・生徒の活動内容 |
|-----|-------------------------|---|
| 第1次 | 生きものをさがそう ～草花編～（1時間） | ・身のまわりの自然で現在花が咲いている草花を予想する ・田んぼや雑木林で、ビンゴゲームしながら花が咲いている草花を観察する ・観察でみつけた草花や気づいたことについて話し合う |
| | 生きものをさがそう ～昆虫編～（1時間） | ・前時の野外観察で、草花以外に見つけた生きものについて話し合う ・田んぼや雑木林で、昆虫などの動物をさがす ・観察でみつけた昆虫などの動物について話し合う |
| | どんな生きものをみつけたかな（1時間） | ・花が咲いている草花や昆虫などの動物の名前を調べる |

学習活動案

小学3年理科【身近な自然の観察】1時間

使用プログラム：季節の野草でビンゴ！

■ プログラムの位置づけと活用方法

単元の中での活用

小学校3年理科「身近な自然の観察」

学習指導要領のねらい

身近な植物や昆虫を探して、生き物に興味を持つようにする。

■ 使用教材

- 1) ビンゴカード（ワークシート）
- 2) 草花のシール
- 3) クリップボード
- 4) 筆記用具
- 5) 図鑑「花のおもしろフィールド図鑑」実業之日本社
- 6) 原色標本セット
- 7) 救急薬品

■ 授業の展開

小学校3年理科「身近な自然の観察」

配当授業時間：計1時間（※ピンク色の部分がプログラム活用箇所）

| 時数 | 児童の活動の内容 | 評価の観点（◎）と支援のポイント（●） | 備考 （使用教材等） |
|--------------|---|--|--------------------------------|
| 1 時間 目 | 1 季節の草花を知る 代表的な草花の写真や原色標本、配布された草花のシールを見ながら、身のまわりの自然で現在花が咲いている草花について話し合う。 | | 原色標本 草花のシール |
| | 2 季節の草花にふれる ビンゴゲームをしながら草花を観察し、気づいたことを記録する。 | ◎五感を通して草花を調べることができる ・におい ・色・形・大きさ ・手ざわり ◎花の色をヒントにして、草花シールや原色標本で植物名を調べることができる ●野外観察にあたっての注意事項を理解させる ・必要最低限の採集にし、草花を大切に ・危ない場所やものには近づかない、触らない | ビンゴカード 草花のシール 原色標本 図鑑 |

| | | | |
|--|--|--|---------------------------|
| | <p>3 季節の草花を学ぶ</p> <p>観察でみつけた草花や気づいたことについて話し合う。</p> | <p>◎身近な自然環境にも多様な草花が生育していることに気付くことができる。</p> <p>◎日あたりや土のしめり方の違いで、生育している草花が異なることを気づくことができる（発展）。</p> <p>●植物の名前を覚えさせることが主目的ではないが、和名の由来と関連づけると児童の印象に残りやすい（発展）。</p> | <p>ビンゴカード</p> <p>原色標本</p> |
|--|--|--|---------------------------|

プログラム活用の工夫

草花のシールや植物原色標本を手がかりに、低学年の児童も、花が咲いている草花の観察をゲーム感覚で楽しくできるようにしています。補助教材を活用して発展的な学習（植物のさく葉標本作り）につなげることもできます。